

2022年度

水呑水路・ゼロ市債

福山市水呑町地内

水路掘浚工事実施設計書

工事延長 L=284.3m

掘浚工 V=80m³

工
事
概
要

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、港湾河川課 水路掘浚工事（水呑水路・ゼロ市債）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知・地権者への承諾

- 1 受注者は、地先住民，町内会長，土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また，工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容，方法，時期等の説明を行い，承諾を得ること。
- 2 受注者は，工事着手の際に，あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い，承諾を得ること。

第4節 熱中症対策

本工事は，工事現場の熱中症対策に資する経費に関して，現場管理費の補正を行う工事である。

- ・工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で，準備期間，施工に必要な実日数，不稼働日及び後片付け機関の合計をいう。なお，検査期間13日間，年末年始6日間（12月29日～1月3日），夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日，日曜日及び振替休日を除く3日間とする。），工場製作のみを実施している期間，工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて，変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- ・真夏日とは，日最高気温が30度以上の日をいう。また，日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし，夜間工事の場合は，作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- ・気温の計測箇所及び結果は，施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は，環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
なお，本工事において，上記地上観測所及び観測地点は，「福山」とすることを標準とする。
- ・受注者は，工事期間中における気温の計測箇所，用いる計測値及び計測期間（計測開始日，計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し，計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- ・受注者は，計測終了日について，工事完成時までに監督員と協議するものとする。

- ・積算方法は次のとおりとする。
- ・補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に，補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし，現場管理費率の補正は，「積算寒冷地域で施工時期が冬季となる場合の補正」，「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し，2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2 補正値の計算結果は，パーセント表示で小数点第3位を四捨五入して2位止めとする。
- ・受注者より，熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は，補正を行う工事から対象外とすることができる。
- ・検査員から修補の指導があった場合，修補期間は対象外とする。
- ・新型コロナウイルス対策に伴う熱中症予防に係る対応としての現場管理費の補正においては，「日最高気温が30度以上の日」は，「日最高気温が28度以上の日」に読み替えることとする。

第5節 工事作業員・作業員の身体障害を填補する保険

本工事は，法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 工程

・検査期間

- ・本工事の工期は，工事検査期間として，14日間を見込んでいる。

第2節 安全対策

・交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は，関係官公署の許可条件を遵守し，関係機関との協議を十分に行うこと。また，地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り，安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場，作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い，関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は，交通誘導警備員Bを見込んでいく。尚，交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため，次のとおり実施に努めること。
 - ・「3つの密を避けるための手引き」の活用
 各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに，作業所等で掲示を行う。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin

- ・ 「建設現場の「3つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用
各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知を図る。

http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kkudaibousi_5.pdf

※各現場での対策事例については、TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。

- 例) 「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等
- 2 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式1）により監督職員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。
 - 3 最終清算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収証の写し、領収証の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式2）を監督職員に提出する。
 - 4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
 - 5 疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

第3節 工程

・ 施工時期

- ・ 施工 工事完了
- ・ 時期 取水時期まで（5月下旬）
- ・ 上記によりがたい場合は別途協議すること。

第4節 建設副産物

・ 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・ 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・ 搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・ 実施伝票は原本を提出すること。

第3章_その他

第1節 その他項目

- ・本工事における請負代金の支払いについて
 - ・本工事において、各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

2022年度（令和4年度）	金0円
翌年度（令和5年度）	全額
 - 前払金について、請負代金額の10分の4の金額を2023年度（令和5年度）に全額を支払うものとする。
 - 発注者は、予算所の都合その他の必要があるときは、上記の支払い限度額を変更することができる。
- ・部分払いを請求できる回数は次のとおりとする。

2022年度（令和4年度）	0回
翌年度（令和5年度）	福山市契約規則第15条で定めた回数
- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.02.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 14 河川維持工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川維持					Y1B01 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	80	m3			SPK22040001 00 単第0 -0001 表
積込(ルーズ) 【土質,作業内容】		m3			Y1A01010108 レベル4
積込(ルーズ) 土砂 平均施工幅1m以上2m未満	80	m3			SPK22040007 00 単第0 -0002 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1A01010102 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離28.5km以下(17.5km超)	80	m3			SPK22040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分		m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
草根混じり土処分費	80	m3			F0000000001 00
仮設工	1	式			Y1B0112 レベル2
仮設工	1	式			Y3900 レベル3
掘削補助機械搬入搬出	1	式			Y4900 レベル4
掘削補助機械搬入搬出	1	回			SPK22040016 00 単第0 -0004 表
交通管理工	1	式			Y1B011221 レベル3

本工事費 内訳表

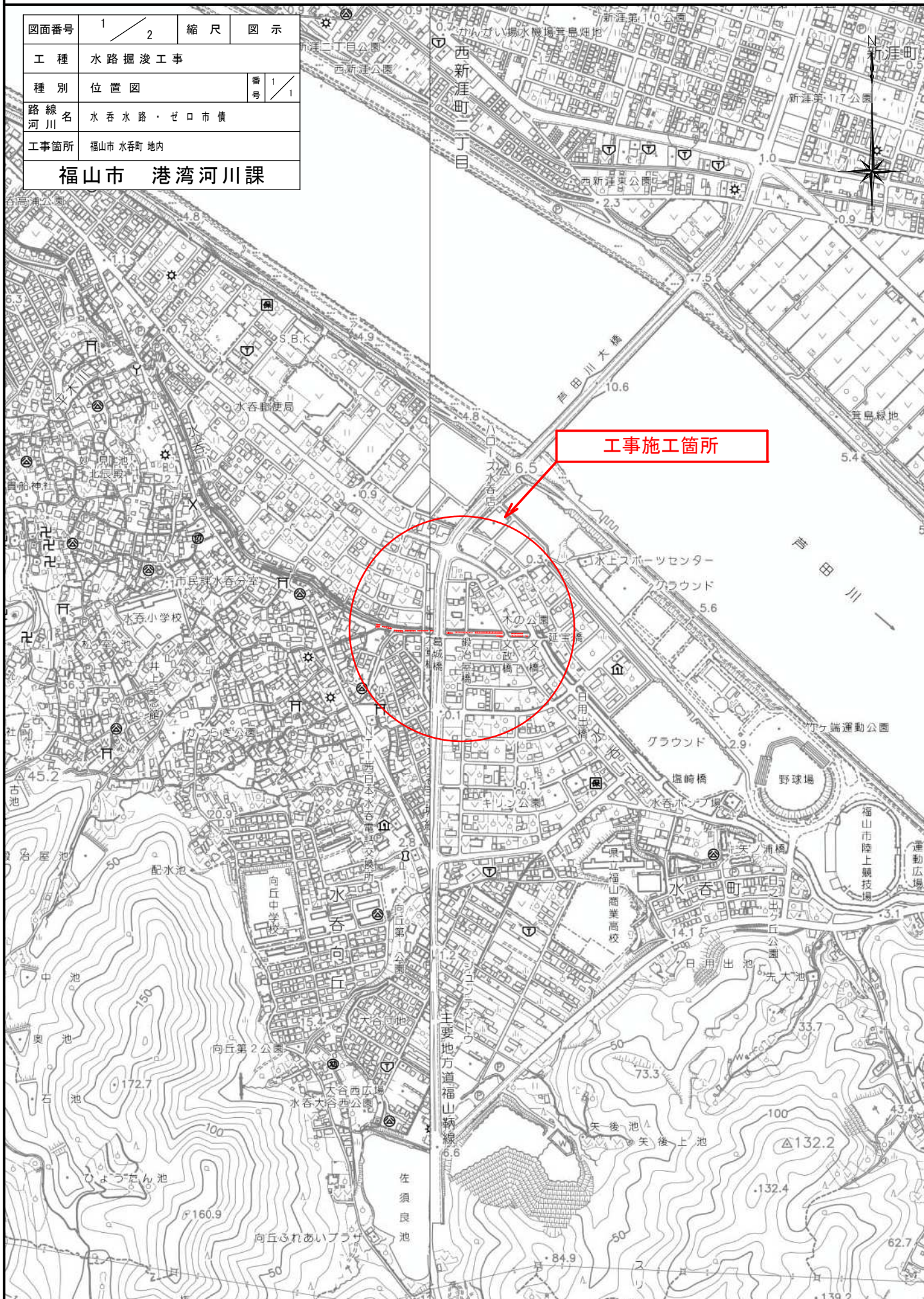
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員		人			Y1B01122101レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

位置図 S=1/10,000

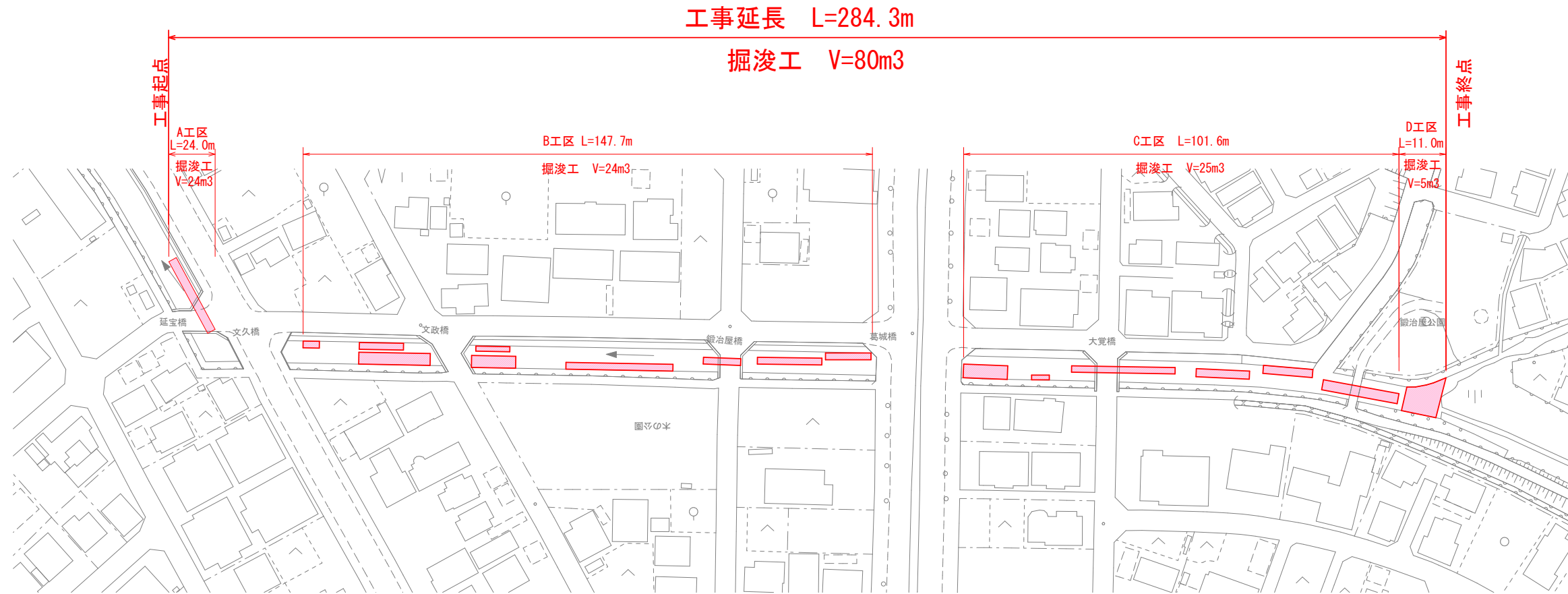
図面番号	1 / 2	縮尺	図示
工種	水路掘浚工事		
種別	位置図	番号	1 / 1
路線名 河川	水香水路・ゼロ市債		
工事箇所	福山市水香町地内		
福山市 港湾河川課			



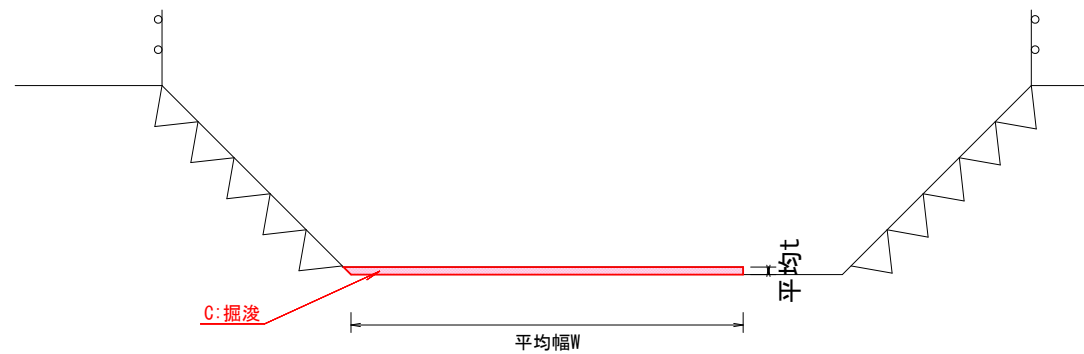
図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	水路掘浚工事		
種別	各種図面	番号	1 / 1
路線名 河川	水呑水路・ゼ口市債		
工事箇所	福山市水呑町 地内		
福山市港湾河川課			

作成年月：2023年2月

平面図
1/1500



標準横断面
1/100



掘浚工

A工区	$V=2.5 \times 0.4 \times 24=24.0\text{m}^3$
B工区	$V=2.3 \times 0.07 \times 147.7=23.8\text{m}^3$
C工区	$V=2.5 \times 0.1 \times 101.6=25.4\text{m}^3$
D工区	$V=8.8 \times 0.05 \times 11=4.8\text{m}^3$
合計	$V=24.0+23.8+25.4+4.8=78.0\text{m}^3$

参 考 图 书

施工単価表

掘削

SPK22040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 22.76% 労務構成比:

69.45%

材料構成比: 7.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,362.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	22.76%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK22040007

単第0 -0002 表

土砂

平均施工幅1m以上2m未満

1

m3 当り

機械構成比: 31.31%

労務構成比:

55.89%

材料構成比:

12.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

275.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	31.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
運転手(特殊)	55.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.80%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=3 平均施工幅1m以上2m未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0003 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離28.5km以下(17.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92%

材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,372.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=64 距離28.5km以下(17.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2 DID区間有り		

